

## 平成27年度 第1回 美保飛行場周辺まちづくり計画検討委員会 議事録（要旨）

日 時 平成27年10月8日（木）午後2時～4時半

場 所 境港市保健相談センター講堂

### 出席者 【委員会委員】

丸山委員、木村委員、池淵委員、安倍委員、足立委員、梅木委員、永井委員、  
角（俊一郎）委員、梶谷委員、角（勝子）委員

### 【オブザーバー】

中国四国防衛局企画部 周辺環境整備課（藤川課長補佐）

中国四国防衛局 美保防衛事務所（笹岡所付係長）

航空自衛隊美保基地渉外室（森基地対策専門官）

### 【事務局】

安倍副市長、木下防災監、藤川教育委員会事務局長、黒崎生涯学習課長、山田  
自治防災課長、手島自治防災課危機管理室長、浜田生涯学習課生涯学習係長、  
竹内生涯学習課文化体育係長、古徳教育総務課管理係長

### 【コンサルタント】

中日本建設コンサルタント株式会社（佐々木、吉見）

1. 開会
  2. 副市長挨拶
  3. 委員紹介
  4. 検討委員会設置要項の説明（事務局）
  5. 委員長あいさつ 及び 副委員長の指名
    - ・委員会設置要項第5条2項にもとづき、委員長により、池淵委員を副委員長に指名
  6. まちづくり構想の確認（事務局）
  7. 報告事項
    - (1) 第1回市民ワークショップの報告
    - (2) 利用者団体の意見集約の状況
    - (3) 視察報告 阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」
  8. 協議事項
    - (1) 美保飛行場周辺まちづくり基本計画の策定方針について
      - ・事務局 説明（資料5）
- 以下主な意見
- ・図書館が新しくできるということで、図書館関係者がとても注目されている。

ただ、市民の意見も積み重ねていくだけではなく、最新の機能にしていくためには、私たちが勉強しながら、ワークショップとか意見を交換するのも深めていくというような機会をつくってくださればありがたい。

- ・高齢者福祉機能からいうと、高齢の人が一番集まりやすい場所は市民会館である。ホール座席は可動式にしてスペースがとれるのであれば考えていただきたい。
- ・音楽をやっている者からいうと、可動式のホールで聞くと、すごく何か大ざっぱに聞こえる。音楽とかいろいろな鑑賞をするときに一番いい環境で聞きたいということ考えると、やはり本当は1階が固定式で、2階が可動式であつてもよいと思う。
- ・判断する材料をもっとほしい。今までの流れと、これからどういうふうに持っていくかというところを判断するものを例えば、催事ごとの年間稼働日数など費用対効果のようなもので、多角的に分析していかなければならない。
- ・市民会館でいえば、3つの柱を立てられていますので、その全てを補う会館でないと意味がないと思う。
- ・芸術部門から申し上げると、県展に境港市から三十数名入選している。しかし、境港市では全く展示するスペースがないため、会議室と併用でも、せめて県展だけでも展示できるようにしていただけたらと思う。
- ・可動式、固定式ということでは、米子市のコンベンション（ホール）も2,000（席）の可動式である。椅子を取るとかなりひろい展示場スペースになる。ただし、稼働日数やコストの比較、可動式で残響をおさえると幾らなのかという話も聞きたい。
- ・予算の関係もあると思うので、次回にはある程度は示していただきたい。
- ・先ほどいわれたように、ランニングコストとか、いろいろとたたき台のようなものを次回つくられるということであり、是非、早目にわれわれの手に資料をいただくと、もう少し検討した上でこの場に集まって議論できる。また、第2回ワークショップが第2回検討委員会の前にあるため、そのワークショップにも、ある程度具体的な方向性を持って提示したほうがよい。
- ・最後に、私たちが共通認識をきちんとしておかないといけないなと思うのは、構想内容のところの基本理念として、多機能で利便性の高い施設をつくるということ、日常的に人が集まる施設であるということ、災害時に防災の拠点となる施設であるということ。ホールにしても、竜ヶ山にしても、この3つの大きな理念というものを常に私たち委員が心に置きながら、きちんと目的が達成できるような施設にしたというような思いで、今後検討していきたいと思っている。
- ・そのとおりです。それでは、本日、提示していただいた資料5については認めていただいたということで、これで、方針ということで進めていってもらいたいと思います。（委員長）

(2) 防災拠点に必要な施設内容・規模について

- ・事務局 説明（資料6）

以下主な意見

（市民会館周辺エリア：防災関係室について）

- ・この会議室 105.0m<sup>3</sup> というのは、単独でという意味か。例えば、ほかの会議室というものができるわけですが、それを併用するのか、それとも、全く単独でつくる予定なのか。

→この会議室は、災害対策本部に使おうと思っており、モニターなどの機器を設置する考えです。どういう使用形態にするかは決まっていますが、考え方としては、一般の会議室でも使用可能です。（事務局）

- ・市役所の市民課まで行かなくても、何かちょっと来られた方が市民の行政のサービスを受けられるというような機能も持たせることは考えられるか。

→例えば、住民票や納税証明を発行したりするには、電算システム自体から整備することになりますが、そうなると、建物以外でかなり経費が必要です。そのため、隣接する市役所をご利用いただきたいと考えています。（事務局）

- ・この防災課と本部の部屋が 180m<sup>3</sup> で、これは当然、必要だと思う。

ただ、災害があったときに、市の職員を集めて指示をすとかというのも現実的にあると思うので、防災課と本部だけがあればいいというものでもないと思っているがどうか。

→それについては、この市民会館を考えるにあたっては、ホールやその他の会議室も考えています。この会議室については、災害時は、職員説明であったり、報道対応の部屋にも活用していきたいと思っています。（事務局）

（竜ヶ山公園周辺エリアについて）

- ・屋根付き広場、地区体育館が別々に書かれているが、両方を整備するという解釈でよいか。

→基本構想のときにお話したように、その2つを整備したいという考えで臨んでいます。（事務局）

- ・防災の拠点というのは、非常に大事な話であり、やはり、皆さん、大事に考えているかなというふうに思っている。こういったことで、（防災関係室の会議室等の使い方は）まだ検討（段階）であるし、他の会議室を使ったり、いろんなパターンがあるとは思いますが、適宜検討を進めていただければと思う。

このように進めていくことで了承されたということで、次に進めたいと思います。

（委員長）

9. その他

- ・今後の日程